

### 第3回 学校再編統合準備委員会 議事録

平成30年 6月27日(水)  
午後1時30分～3時30分  
中央公民館 3階 研修室

出席者：弓戸 猛、高橋史博、高岡宏芳、佐野尚美、山川裕子、横尾美絵、楯澤繁一、森本恭一、久保正美、高橋建夫、原井栄一、苧木達司、岡野宏司、中西敬雄、佐藤政幸（敬称略）

事務局：竹林信也、井筒 匠、上村欣也、吉村勝典、松本武彦（敬称略）

#### 【開会】

※竹林教育長より挨拶

#### 【委員紹介】

※各委員より自己紹介

#### 【委員長及び副委員長の選任】

※事務局一任の声により苧木委員を委員長に原井委員を副委員長に選任

#### 【議事】

(1) これまでの経緯と今後の予定について

※上村次長より資料1～4を用いて説明

(苧木委員長)

意見等がございませんので原案のとおり進めてもらいたいと思います。

(2) 「高塚橋」周辺の安全対策について

※松本主事より資料5～7を用いて説明

(森本委員)

中山台自治会の代表で通学部会にも参加していますのでその立場から発言します。

一方通行規制については、自治会には他に方法が無いと説明し、橋の安全対策についても完璧なのかという意見がありましたが、現状においてはこの対応が最善であると説明して了解していただきました。

間口の広い三差路に安全帯を設けて横断歩道を短くするということですが、これについても周知しており了解を得られるものと思います。

街路樹の問題ですが、昭和40年代後半頃に植えられた木もございませぬ。ずいぶん大きくなってきており、根で道路が持ち上げられて何度も修復してきた経緯や、実際に歩道が狭くなっている現状もあり、全国的な流れの中でバリアフリー化が進んでいることから撤去もやむを得ないと説明したところ、特に反論はございませぬでしたので、今後事務局から自治会に説明されても理解を得られると思いますので対策案を進めていってはどうかと思ひます。

中山台自治会の全ての意見が反映されている訳ではございませぬが、ある程度の説明は自治会にしてありますので報告します。

(横尾委員)

一番遠い地域の久美ヶ丘・彩りの杜から通学するのに30分～40分かかり熱中症の心配もありますが、特に低学年の子で通学途中にトイレに行きたくなった時のことを心配されている保護者が非常に多いです。途中に在るまほろばホールのトイレを借りることは出来なんでしょうか。

(事務局松本主事)

出発前にトイレを済ましておくように働きかけてもらうのは当然ですが、まほろばホールや公共施設を使ってもらうことは可能です。郵便局等それ以外の場所についても協力を求めていこうと考えています。

(横尾委員)

一番心配なのが公園にあるトイレなど、人の目が行き届いてない所のトイレに駆け込んで方が一のことがあったらと思うと非常に怖いと感じるので、まほろばホールなど人の目の行き届いている所を使えとありがたい。

(高橋建夫委員)

朝は閉まっいてまほろばホールを使えない。

(事務局松本主事)

まほろばホールは朝8時半から17時半までの開設になるので登校時の利用は難しいが下校時は使えます。月曜日が休館日です。

(事務局竹林教育長)

エデンの園にあるATMの隣にもトイレはあります。私有地になりますのでエデンの園にも協力を求めていきます。

(事務局井筒部長)

エデンの園には高塚橋の規制の件で協力依頼をかけている。登下校時に立哨していただけるような意見も頂戴していますのでトイレについても協力いただけると感じています。

(楯澤委員)

110番の旗が何のために在るのか。常に在宅しているとは限らないが、少なくとも何件かは通学路にあるはずなので、あの旗が何のために在るのかを考えないといけない。もしトイレに行きたくなったらそこに駆け込める様な環境を整えなければならないと思います。

(苧木委員長)

高塚橋周辺の安全対策については中山台自治会からも概ねご理解を得られているということ。

登下校中のトイレについては事務局のほうで公共施設や110番の旗のある家などに協力依頼をかけていただき、進めてもらえればと思います。

(3) 第2小学校改修工事について

※吉村課長補佐より資料8, 9を用いて説明

(高岡委員)

トイレは完全洋式化となっているが、1つぐらいは和式があっても良いのではないか。

(事務局吉村課長補佐)

衛生面を重視すると洋式の方が良いので完全様式化にしました。

(高岡委員)

他人の座った後に座ることを嫌がる子どももいるのではないか。

(事務局松本主事)

以前にトイレに関する研修会に参加した時に学校のトイレについての事例が紹介されていました。その事例の1つに、ある学校ではフロアに1つ和式トイレを設置したそうですが、各家庭のトイレがほとんど洋式になっているためか、和式トイレを誰も使わないそうです。順番待ちをしてでも洋式トイレを使っているといったことでしたので、全て洋式にする方が子ども達も使いやすいのではないかと考えています。

(高岡委員)

便座を清潔に保てるような配慮は検討してください。

(事務局吉村課長補佐)

検討します。

(事務局井筒部長)

トイレについては匂い対策として配水管も全て取り替えます。便器についても現状でも子ども達は洋式トイレに並んで和式トイレはほとんど使わないと聞いていますので完全洋式化としました。

また、昨年の説明会のなかでの意見で子ども達にトイレのデザインを考えさせてあげてほしいというご意見もいただきました。その中で先生とも相談した結果ブースの数は出来るだけ多く確保したいということでしたので、レイアウトについては事務局で決定しましたが色だけでも子ども達の意見を聞こうということでアンケートを実施しました。

トイレの洋式化とエアコンの設置は今回の改修のポイントと考えています。

(高橋史博委員)

完全洋式化ということは男子トイレの小便器は無くなるのですか。

(事務局吉村課長補佐)

小便器は設置します。自動洗浄型のものを4つ設置します。男子トイレの個室は2つ、女子トイレには個室を5つ設置する予定です。

また、各フロアに車椅子対応トイレを1つ設置します。

(横尾委員)

配水管からの匂いも無くなるかと考えて良いのですか。

(事務局井筒部長)

配水管も撤去して新しくなります。

(事務局松本主事)

既設のトイレは全て撤去して新たに作り直します。

(事務局吉村課長補佐)

便器の数を確保するために男女の場所は入れ替えることになります。

(山川委員)

給食の食数も増えるので衛生管理にも配慮してもらって、給食施設も工事してもらえたらと思います。

(事務局井筒部長)

衛生管理には十分に配慮して現状も運用しており、給食施設も改良が必要な部分もあると認識しています。今回の改修の項目には入っていませんが順次対応していきたいと思っています。

(事務局吉村課長補佐)

衛生管理については、調理員による日々の清掃、専門業者による消毒・害虫駆除を行っています。

(苧木委員長)

トイレブースの色についてはご意見ございませんか。

(事務局竹林教育長)

ほとんどが1番の木目調か9番のカラフルという結果になっています。その中に1つだけ2番の水色があります。せっかく選んでもらいましたのでこの結果をそのまま反映できないかと思っていますが、学校では統一するほうが良いという考え方もあるようですがいかがでしょうか。

(岡野委員)

できれば低学年と中・高学年とで区別してはどうかと思います。子ども達が混乱しないか心配しています。

(高橋史博委員)

トイレブースのサンプル写真では密室になっているものもあるが、万が一のことも考えて上にはスペースがあった方がいいのではないか。

(事務局松本主事)

仕切りの高さについては施工段階で調整していきます。

(高橋建夫委員)

車椅子のトイレに非常用のブザーを着けてはどうか。

(事務局竹林教育長)

車椅子を使用する児童には先生が付いていますので、設置しなくても対応できると考えています。

(苧木委員長)

トイレブースの色については他にご意見ございませんか。

(横尾委員)

そのまま採用するのも楽しいのではないかと思います。

(苧木委員長)

トイレについては全面洋式化ということ、ブースについては上側にスペースがある方がいいのではないかとのことでした。

トイレブースの色に関しては男女別の結果を反映させていってはどうかということ当委員会の意見として総合教育会議に諮ることとします。

また、給食施設についても改良していくとのことでした。

(4) 統合後の学校名と校歌について

※上村次長より資料10～12を用いて説明

(高橋史博委員)

第三小学校への思い入れは当然あると思うが、町全体の学校の沿革を見ているとやはり「第二」という名称が妥当ではないかと思う。

(事務局井筒委員)

校名つきましては総務部会で子ども達の思いを大事にしてあげて欲しいという意見もでており、校歌についても変更してはどうかという意見も出ています。次回の会議には校名と校歌についてのご意見をいただきたいと思っておりますのでよろしくお願いします。

(苧木委員長)

子ども達の目線や各学校の沿革など色々な意見がございますが、今年の9月まで総務部会で協議いただいた後、当委員会でも協議することになりますのでよろしくお願いいたします。

**【次回の会議について】**

※次回の会議は10月頃を予定

(苧木委員長)

大変活発なご意見をいただきありがとうございました。これにて第3回学校再編統合準備委員会を終了させていただきます。ありがとうございました。